

# OPEN

音楽でつながる



総合司会  
Itsuka Amano  
天野いつか

第1部 (13:00~13:50)

～ヴァイオリンとピアノが織り成す世界～



全盲のヴァイオリニスト  
あなざわ ゆうすけ  
穴澤 雄介

見えなくなってから改めて  
何かが見えてきた気がするんです

音楽には科学では証明できない  
不思議な力があります



のだ まさずみ  
野田 正純



カツルミ

第2部 (14:00~14:50)

～ カツルミ ライブ&トーク ～

とき

平成26年2月9日 日

開演 13:00 (開場 12:30)

ところ

シーハットおおむら  
さくらホール



Tsunagu  
family

アートワークス大村  
作品展示

さくらホールロビー ホワイエ





## 穴澤 雄介 (あなざわ ゆうすけ)

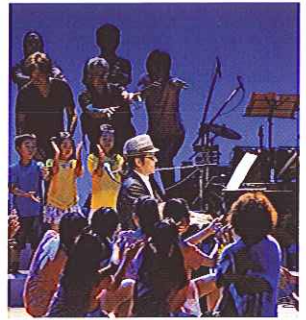
『人の夢を叶えること、それが自分の夢』

千葉県出身。筑波大学附属盲学校高等部本科音楽科、同専攻科音楽科を卒業。第7回ゴールドコンサートグランプリなど多数受賞。父の影響で5歳からヴァイオリンを始める。生まれつき心臓に障害を持ち、小学生の時に受けた心臓の手術の影響から次第に視力を失う(25歳で失明)。楽譜を読めなくなったハンディをチャンスと考え自らオリジナル曲を作り、年間150本以上のライブ演奏、スタジオレコーディングや講演活動も精力的に行っている。



## 野田 正純 (のだ まさずみ)

佐世保市出身。国立音楽大学ピアノ科卒業。佐賀大学医学部大学院医科学専攻非常勤講師。在学中より菅原洋一をはじめシャンソン、カンツオーネ、タンゴ、ジャズなど幅広いジャンルの演奏、伴奏を行う。現在、首都圏を中心にコンサートやライブ活動を行い、また大阪、広島、福岡での後進の指導も行っている。「初心者のための実践ジャズ理論」サーベル社など著書、監修本や曲集など50冊を超える。約30年前から高齢者のための音楽療法を実践し、ホスピスでの音楽療法も行っている。



## カツルミ

大村市出身。6歳でピアノを始める。大学在学中に様々な音楽賞を受賞、卒業後は地元長崎にて、ウェディングシンガーとして、テレビCM曲のほか番組テーマソングなど多数手掛ける。2007年より活動拠点を東京へ移し、自身のライブ製作活動に加え、舞台音楽製作アシスタント(劇団EXILE作品)などを経験。自身の育児経験からママ向けライブも展開中。東京都多摩市で公募されたコンテストにおいて最優秀賞を受賞。受賞曲「ここが僕のまち」が多摩市イメージソングとなる。2013年3月発売のアルバム「LIFE」には、長崎の風景を歌った楽曲のほか、愛娘のことを歌った楽曲を収録。



## 天野 いつか (あまの いつか)

大分県出身。2002年NBC長崎放送ラジオ局にスキッピーレポーターとして入社(翌年、出産・子育ての為退社)。2004年7月より、タレントオフィスLipmarks。所属タレントとして復帰。2013年8月よりフリーとなる。現在は、レポーターなどの多彩な経験を生かし、インターネットメディアIndependent Web Journalのボランティアスタッフとして、中継、レポート、イベント司会等幅広く携わる。また、長崎の子育て情報誌「ママだいすき」子育てコラム〜いつかの子育て奮闘CHU♡〜は、連載6年目を迎える。



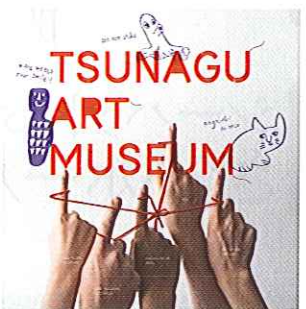
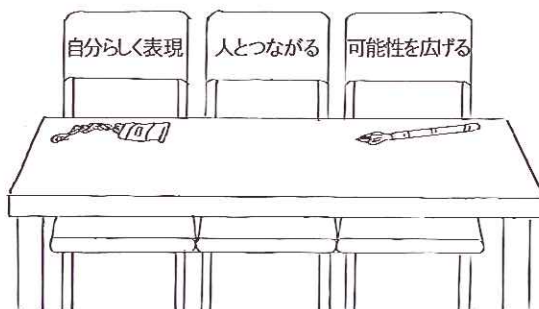
## 美術でもつながる

—Tsunaguアートワークス大村—

TSUNAGU アートワークスは、障害のある人もそうでない人も、一緒になって、自由に創作活動できる癒しの場を提供します。

アートワークス大村

代表 永田ひとみ



【活動日時】毎月第2・第4日曜10時～12時 【場所】ロングテーブル店内(古賀島町)